



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行 人
カトリック福岡司教区三
編 集 人 森 山 信 三
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

5月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう
【一般】メディア
【宣教】マリアの導き
【日本の教会】安心した生活

聖香油ミサと主の晩餐の夕べのミサ

全世界で司祭職制定と
聖体の秘跡制定を記念して

今年の聖香油のミサは、4月16日（水）に行われ、教区内で働く司祭がカテドラルに集い、司教とともに香油の聖別の祈りを捧げた。またこの日は、司祭職制定の記念でもあるため、司祭たちは叙階の約束を更新し、その恵みを新たにした。ミサ後、祝賀会が開催されたが、その中で最初に今年60周年を迎える3人の司祭に教皇からの祝福のメッセージが贈呈された。スメット神父（淳心会）は「60年間の司祭生活中、59年間は日本で働きまし



た。日本には、数え切れないほどの友人がいます。たくさんの方に洗礼を授け、最後は福岡教区で働くことが出来て、感謝しています」と語った。またメディアナ神父（イエズス会）は「司祭になったのは、両親のおかげです。7人の兄弟の内、2人が修道女になり、奉献生活を送っています。親は、自分のために子どもを産み育てたのではなく、教会のために育てました。日本では

神さまのために捧げようとはしないので、子どもは1人や2人でいいと思っています。でも子どもを産み育てるのは、神さまのため、教会のためでもあると思います」と語った。多くの信徒もなごやかに歓談し、喜びをともにした。

一方、ローマでは、教皇フランシスコが、聖木曜日には、ローマ郊外の障がい者リハビリセンターを訪れた。この施設は、貧しい人や病者、特に第2次世界大戦によって親を失った

（復活節第4主日・5月11日）
…わたしはここで、神のものとなる方法について説明しようと思います。それは、洗礼によって新しいのちに生まれる時に最初に与えられるイエスとの唯一の人格的な結びつきを通してなされます。だからこそ、キリストはわたしたちが自分を信頼し、「心を尽くし、知恵を尽くし、力を尽くして」（マルコ12・33）ご自身を愛するよう、みことばを通してわたしたちにつねに呼びかけているのです。したがって、召命にはさまざま

教皇 召命祈願日メッセージより
フランススコ

な道がありますが、すべての召命は、自分の人生をキリストと福音を中心としたものにするために自分自身から脱することをつねに必要とします。結婚生活においても、修道者の奉献生活においても、また司祭の生活においても、わたしたちは神のみにそぐわない考え方や行動様式を克服しなければなりません。「わたしたちは自分自身から脱することによって、主をあげ、兄弟姉妹の中におられる主に仕える道へと導かれるのです。」したがって、わた

先日、ブラザー床島が97才で亡くなられました。ちょうど転勤の季節だったので、ブラザーが亡くなったのは、神様が辞令を出して、天国に転勤させられたのではないかなどと勝手なことを考えてしまいましたが、神様の招きならば、死も、その後の命も神様の招きに違いないと思います。どこに生きていても、神様は大切な使命をその人に委ねておられる

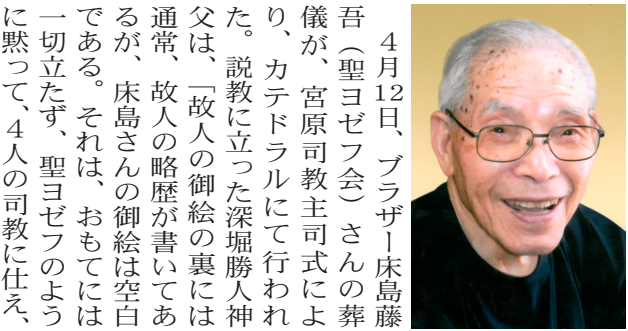
時の話題

青木 悟神父

で、天国に転勤させられたのではないかなどと勝手なことを考えてしまいましたが、神様の招きならば、死も、その後の命も神様の招きに違いないと思います。どこに生きていても、神様は大切な使命をその人に委ねておられる

を待つておられます。わたしはさまざま道を歩いているうちに、忘れてしまっています。主よ、わたしをお助けください。わたしのガラリヤとはどこか、お教えください。あなたがそこに帰り、あなたと出会う、あなたのあわれみに抱きしめていたと望んでいることを、恐れることはありません。ガラリヤに帰りなさい。」

この春異動を命ぜられ、新しい司祭館の執務室のカーテンを開くと、一面に街路樹の花ミズギが満開で私を歓迎してくれた。窓から無機質なコンクリートではなく、緑や花が見えるだけで幸せな気分になる。自然は、いつも私たちに無限の恩恵のみならず、安らぎや喜び、あるいは感動を与えてくれる。逆に人間は、自然を壊し、あるいは汚し、利用し尽くしてきた。人間だけが、不平不満を述べる。自然は寒くても暑くても、あるいは何らかの被害にあっても何も文句を言わない。黙って耐えている。



教区を陰から
長年支え続けた
ヨゼフ会会員 床島藤吾ブラザー帰天

4月12日、ブラザー床島藤吾（聖ヨゼフ会）さんの葬儀が、宮原司教主司式により、カテドラルにて行われた。説教に立った深堀勝人神父は、「故人の御絵の裏には通常、故人の略歴が書いてあるが、床島さんの御絵は空白である。それは、おもてには一切立たず、聖ヨゼフのように黙って、4人の司教に仕え

日本カトリック信徒宣教会より派遣

カンボジアからの報告



JLM (日本カトリック信徒宣教会) からカンボジアに派遣されている井手 司さん(久留米教会) から以下のような報告が届きました。

私はカンボジアに来て、2カ月が経ちました。今は首都のプノンペンで語学研修中です。

そして8月からトンレサップ湖のコンポルアン水上村での活動予定です。

語学学校に通い始めて、2カ月が経ちました。毎日午前中2時間学校に行っています。言葉覚えてきているの

カテキズムを学ぶ⑧

原罪について (1)

稲垣良典

使徒信条は「天地の創造主、全能の父である神」にすぐ続けて、父のひとり子、わたしたちの主である、救い主イエス・キリストを信じます、と宣言します。しかし、救い主キリストは「われら人類のため、またわれらの救いのために」人となり給うのですから、人となり給うた神キリストの神秘を考える前に、人類がこのような救い主をいただくも

となった原罪とは何であるか、教会はどのように教えて

いるのか、知る必要があると思います。

「原罪」という言葉で多くの人がすぐ思い浮かべるのは「創世記」第3章に記されている「それを食べると神のようになり」と蛇に誘惑されて、神の掟に背き、苦しさと死の罰を受けた人祖の罪かもしれません。しかし、それは人祖が犯した第一の罪であって、原罪ではありません。原罪は「ローマの信徒への手紙」第5章19節

で「二人の人間の不従順をと

か、あるいは不条理極まる話だと反撥し、怒りに駆り立てられるかでしょう。

長崎カトリック神学院へは、今村教会の岩橋昂宏君(高校1年生)が4月に入学した。また、日本カトリック神学院へ久留米教会の船津亮太さ



黒丸恭介 (武蔵ヶ丘教会)



高木英世 (帯山教会)



リー ハンウォン (福岡教区へ)



キム ボム (大邱教区・長崎教区)

小神学校、コレジオ、大神学校へ入学

キリストの招きに応えたい！

創設2年目を迎えた福岡コレジオで、4月13日午後5時30分から入学式が行われた。式は山村憲一院長によるみことばの祭儀の中で行われ、在校生1人と奉仕者2人が参列し、入学者と喜びを共にした。今年の入学者は4人で、長崎カトリック神学院を3月に卒業した2人と、韓国の大邱(テグ)教区から派遣された2人となった。大邱教区からの派遣は今年になって急遽決まったことで、司祭叙階後10年間で長崎教区と福岡教区で働く予定となっている。コレジオで日本語習得に励み、日本カトリック神学院編入を目指している。福岡コレジオは在校生5人(福岡教区3人、鹿児島教区1人、長崎教区1人)となった。

「君、...君、...お誕生日おめでとう」「ありがとう」そして、お花を前の花瓶に置いてゆく。次々と順番に。一輪の花が花束に変わってゆく。そして最後の男の子。緊張していたのか、「...君、...ちゃん、お誕生日ありがとう」と言った。子どもたちが皆笑う。言い間違えた...? お誕生日を迎えた子どもたちも、先に「ありがとう」と言われたので、何と応えてよいやら...?

...この光景が今でも心に嬉しく残っている。「お誕生日おめでとう」にも「お誕生日ありがとう」にも、とても大切な響きがある。

この4月、福岡教区では『日本カトリック神学院』『福岡コレジオ』『長崎カトリック神学院』に5人が入学させていただき、誕生した。この5人に対し、福岡教区全信徒の皆さんと共に、祈りの一輪花を差し出しながら、この言葉をかけたい。

「神学生の皆さん、入学おめでとう...入学ありがとう。」このお祝いの言葉かけに、神学生たちはこれから懸命に生きていくてくれるはず。信徒の皆さんも、この5人と在学中の7人を含めた12人の神学生に出会った時には、そして直接出会えない時にも、近くから遠くから心の中でこう呼びかけていただきたい。「神学生おめでとう...神学生ありがとう。」

【2014年 後援会会員等のための黙想会】

日時:5月10日(土)受付9:00より。10:00開始~11日(日)15:00

講師:染野治雄神父(御受難会)

申込み締め切り:5月8日(木)

参加費等詳細はお問い合わせください。

※5月3日(土)~6日(火)は休館とさせていただきます。

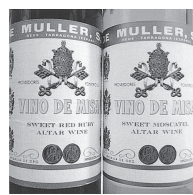
カトリック御受難修道会・福岡黙想の家

〒811-4155 宗像市名残1056-1 Tel 0940-32-3222(9:30~16:30)・Fax 0940-32-3385

Eメール f-mokuso@fmokuso.com (アドレスが変更になりました)



ミサ用ワイン

ヴァイノ デ ミサ
VINO DE MISA
スイートタイプ(赤)(白)ご用命 お問い合わせは
有限会社 大楠酒店
ヨハネ 青木 彰〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑

カトリックのご葬儀

互助会制度もご利用できます。

木下株式会社

TEL 092-526-5656

〒810-0016

福岡市中央区平和3丁目1-5

創立60周年を迎え、未来に向かうために 玉名教会新聖堂祝別落成



玉名教会は、聖コロンバン会の協力により被昇天の聖母にささげる教会として1952年（昭和27年）12月に献堂された。初代主任司祭は聖コロンバン会のオドワイヤ神父。

その後、教会が古くなるに連れ、30年位前から建設基金を集めた方が良いと信徒の間で話が出て、それ以来少しずつ信徒一丸で献金をしながら、長い間、聖堂建設を望んできた。しかし、聖堂が白蟻の被害に合ったり、雨漏りがしたりと、修理のために建設基金を使ったり、また、主任司祭が不在の時期も多く、なかなか聖堂建設に踏み出せず、半ば、信者たちはあきらめかけていた。

新しい聖堂は面積約70坪で木造平屋建て。今までは、聖堂が狭く、クリスマスや冠婚葬祭に不便を感じていました。が、新しい聖堂は普段は70人ほどの収容人員で、聖堂と信徒会館を一体化して移動壁を開ける事により、収容人数を200人近くに増やせるようになった。

屋根には太陽光発電パネルを取り付け、地域環境にも対応できる建物ができ上がった。教会のそばを通る人達からは「良い教会が出来たね」と、声をかけられ、信徒たちも嬉しく思っているとの声が寄せられた。

第二バチカン公会議による教会⑤

幼いころからの習慣は大人になってもなかなか変わらないものです。が、わたしの場合、手を洗うのが苦手というよりも面倒です。教会学校のキャンプなどで食事の前に「手を洗ってきなさい」というリーダーやお母さんたちのことばを聞くと、何か自分に言われているようで心の中で「手を洗わずともこんな元気に大きく育つ」と思ってしまう。そして時には「手を洗うことよりも、まず

神様に手を合わせることを教えてください」という屁理屈をこねたりもしました。私たちの生命は神様から頂いたもの、その神様の助けなしには私たちがどんなに頑張っても維持できないと思うからです。

第二バチカン公会議は、典礼改革の問題から取り扱い始めました。それは、公会議前から典礼改革の運動が始まっていたので、いわば当然の成り行きでした。またその中で典礼が「教会の活動が目指す頂点であり、同時に教会のあらゆる力が流れ出る源泉である。」（典礼憲章十番）という理解が出来てきてい

たからです。つまり、教会のすべての業は、まず神に向かうものであり、その神からの力をいただくという神の業が行われているのです。教会の活動は、私たちが通して働く神の業であるのです。私たちの活動が神の業を生むのではなく、むしろ既に与えられている神の業の豊かさの輝きを曇らせている私たちの濁りをできるだけ取り除き、神の業をこの世界にもっと輝き渡らせるのが教会の活動なのです。

典礼は私たちをキリストとともに神に向かつて歩ませるもの、神と私たちとの出会いの場です。またキリストの救いのわ



で、昨年は、それを記念して朗読劇を市民会館で行っている。この新聖堂に沢山の人が集まってくることを期待したい。

と、声をかけられ、信徒たちも嬉しく思っているとの声が寄せられた。

史上初のキリスト教式の祈念

去る3月20日（木）、福岡藩の藩祖シメオン黒田官兵衛（1546—1604）の命日祭が福岡市東区にある崇福寺にて行われた。崇福寺は黒田家の菩提寺で、黒田家代々の藩主が祀られており、これまで仏式による法要が行われてきたが、今回、同寺と黒田家の顕彰会・藤香会のご厚意によって、彼の没後411年目に於いて初のキリスト教式を取り入れての法要が実現した。当日はあいにくの雨天、加

えて風が時折強く吹いて肌寒く、足場も悪かったが、250人ほどの参列者が詰めかけた。教区内の複数の小教区から派遣されてきた聖歌隊の歌うレクイエムの歌声のなかを十字架と香炉を捧持した侍者2人を先頭に、司祭3人、宮原司教が続き、官兵衛の墓

へと続いた。

一般参列者の中からは「カトリックの洗礼を受けているのだから、今回のような慰霊祭が実現したことは彼（官兵衛）にとって大きな慰めになるのではないか」とお寺でこのようなカトリックの典

に感謝する一日となった。

「神父様、私は1時間以上もかけて教会に来ているのですよ。いったん帰ることなど出来ません」と電話口の女性の声。結局ミサは2時30分頃から行われたが、定時の9時とは何ら変わらないほどの数の信徒が集い、無事「受難の」主日のミサを終えたのだ。教会とは建物でも、組織のこと

だけでなく、教会とはこのようにひたむきに信仰を続ける信徒の群れのことだと実感した1日であった。



いたので、ミサは13時からを予定していたが、12時が過ぎても終わる気配がない。教会前の通りは封鎖されており、聖堂に入ることはかなわない。12時半頃から教会の電話がひっきりなしにかかる。「ミサはありますか。」「何時からですか。」「枝の主日の典礼をしないのですか。」「いえありません。しかし、何時からでもかかります。封鎖が解除

されたので、ミサは13時からを予定していたが、12時が過ぎても終わる気配がない。教会前の通りは封鎖されており、聖堂に入ることはかなわない。12時半頃から教会の電話がひっきりなしにかかる。「ミサはありますか。」「何時からですか。」「枝の主日の典礼をしないのですか。」「いえありません。しかし、何時からでもかかります。封鎖が解除

されたので、ミサは13時からを予定していたが、12時が過ぎても終わる気配がない。教会前の通りは封鎖されており、聖堂に入ることはかなわない。12時半頃から教会の電話がひっきりなしにかかる。「ミサはありますか。」「何時からですか。」「枝の主日の典礼をしないのですか。」「いえありません。しかし、何時からでもかかります。封鎖が解除

が独自の社会にかかわろうとする理由があります。教会の社会活動は単なるヒューマニズムからのものではなく、神とのかわりを必須のものとしているからです。

いまでも「活動か、祈りか？」や「信仰か、実践か？」といったような議論を耳にすることがありますが、公会議は「祈りに生かされた活動」「実践を伴った信仰」（ヤコブの手紙二章十四・二十六節参照）という立場でしょう。ベネディクト十六世教皇は公会議を振り返って「典礼から始めたことはとてもよかったと思います。そこから

神の優位性、礼拝の優位性が明らかとなったからです。『そもそも何ごと《神の業》に優先してはなりません』（ローマ教区司祭団への講話）とおっしゃっています。

先日、香部屋で主日のミサの前、侍者の子供たちに「手を洗いなさい」という指導がありました。思わず蛇口に向かう侍者たちの後にわたしも並んでいました。いろいろな意味で不安になられた方もいらっしゃるかも知れないので、一応弁解じみたことを言いますが、こういうわたしでもミサの前には結構氣を使っています。（櫻井尚明神父）

星書のおよそ50か所の言葉の原意をおさえながら、それらが今日この世界に生きるわたしたちにどんな響きをもたせて迫ってくるのかを問うている。古代イスラエルの宗教世界、風土、生活などもあわせて聖書の中の人物や出来事と親しみ、味わう楽しさを開いてくれる。

女子パウロ会 発行
税込価格 1404円

☆風の中「あなたはどこに？」と問う声——味わう聖書——池田康文著

2013年に行われた一般謁見講話、説教、お告げの祈り前のことばなどを集めた教皇フランシスコの講話集。カトリック中央協議会 発行
税抜価格 900円

☆教皇フランシスコ講話集1
税込価格 1080円

☆風の中「あなたはどこに？」と問う声——味わう聖書——池田康文著

不動産全般／売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください
(株)ジャパン・スマイルか
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。
費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市天神山 7-91 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表：エリザベト熊谷

総合建築業
・一般住宅（新築・改築工事）
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
有限会社 森山工務店
ヨゼフ 森山新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎ (092) 811-7265

☆うつを乗り越えるセラピー
ライナス マンディ文
R・W・アリー 絵
目黒 摩天雄 訳
税込価格 1080円

うつつにも希望があります
……希望は多くの源泉からもたらされます。本書は、自分の心と魂を注視する方法を示しています。おなじみのエルフが登場し、気の利いたメッセージを贈ります。
サンパウロ 発行
税込価格 1080円

うつつにも希望があります
……希望は多くの源泉からもたらされます。本書は、自分の心と魂を注視する方法を示しています。おなじみのエルフが登場し、気の利いたメッセージを贈ります。
サンパウロ 発行
税込価格 1080円

BOOK
読は専科

本との出会い 人との出会い 神との出会い
セント・ポール
FUKUOKA
キリスト教書籍・信信用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名2-7-7 大名町カトリック教会1F
平日／AM 10時～PM 5時40分
日・祝日／AM 11時～PM 4時（水曜日定休日）
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL:http://www.pauline.or.jp

教区年間目標「信仰の伝達」

福岡地区聖書講座

年間テーマ：旧約聖書に親しむ

日 時：5月18日（日） 14:00～16:00

講 師：ベリオン神父（行橋教会）

テーマ：原初史（創世記1～11章）を読む

場 所：カトリック大名町教会1階講堂

主 催：福岡地区信徒使徒職協議会 聖書典礼部会

北九州地区聖書講座

年間テーマ：～イエス・キリストに従って歩む教会～
開かれた共同体へ：「使徒たちの宣教」

第3回 「福音」を宣べ伝える教会

～パウロを中心に～

日 時：6月29日（日） 14:00～16:30

講 師：講師未定

場 所：カトリック小倉教会

主 催：北九州地区信徒使徒職協議会 聖書部会

福岡地区カトリック女性の会巡礼

～中津教会と黒田官兵衛ゆかりの地～

日 時：6月3日（火）8時集合 17時50分解散

集 合：昭和通りリクルートビル前

参加費：3,500円（昼食代込み）

申込締切：5月18日（日）

問合せ先：各小教区の役員か、

☎ 090(5940)1344 まで

震災のための祈りのリレー

日 時：5月11日（日）9:30ミサ～19:00夕の祈り

場 所：カトリック高宮教会

問合せ先：fr05abe19ko@yahoo.co.jp /Br 阿部光一

カトリック正義と平和
全国集会2014 福岡大会

実行委員会からのお知らせ

案内パンフレットができあがりました。ポスターとチラシもお手元に届いていますか。愛と正義と平和を、多くの方々と語り合いたいと思っています。ぜひご参加ください。

【参加方法】

●お申し込みが必要です。各教会などに配布済みの申込書にご記入の上、以下の方法でお知らせください。

*FAX（093）622－1290

*郵 送

〒806-0049 北九州市八幡西区穴生1－8－10
（アドラック内）大会事務局

*メール seigitoheiwa2014@gmail.com

●お申し込み締切は6月30日です。

●お申し込みいただいた方へは、7月20日頃までに参加申込確認書と参加費振込用紙を送ります。

ご質問は、メールまたはFAXでお願いします。

福岡教区広報室アドレス
http://fukuoka.catholic.jp
E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

案 内 板

会合と催し

5月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 5月

3日(土)～6日(火) 休館

8日(木) 聖公会黙想会(日帰り)

8日(木)～10日(土) 本田神父と語る会 (空室10)

10日(土)～11日(日) 福岡黙想の家講演会黙想会(募集中)

16日(金)～22日(木) 援助修道会黙想会 (空室15)

※消費税率改定に伴い、4月より宿泊料金を改定させていただきます。
一泊3食付き 7,300円→7,650円

*利用予定によっては充分余裕がある場合があります。

*宗像市名残1056-1 ☎0940・32・3222 ☎0940・32・3385

Email: f-mokuso@fmokuso.com (アドレスが変更になりました)

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ：聖母マリアと共に祈る

・日 時：5月8日(木) 10時～15時

・内 容：聖ヨセフと共に神殿に登り、イエス様をおささげになった時の聖母マリアの祈り

指 導 者：フランコ・ソットコロノラ神父(真命山院長)

問合せ先：真命山諸宗教対話・靈性交流センター

☎0968・85・3100 ☎0968・85・3186・玉名郡和水町崎浦

1391-7・E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：5月10日、24日、6月7日、21日土曜日 10時～12時

場所：カトリック大名町教会小聖堂

福 岡

■聖霊による刷新福岡祈りの集い

〔日時〕毎週月曜11時〔場所〕大名町教会1階〔内容〕賛美と感謝の祈り・聖書のわかちあい〔問合せ先〕☎092・521・2503 蓮尾

■福岡ホスピスの会第90回勉強会

〔日時〕5月11日(日) 14時〔場所〕カトリック大名町教会4階〔テーマ〕スピリチュアルな痛み・ケア〔講師〕加藤理人先生(熊本みころ病院笑い療法士〔参加費〕会員500円。一般1000円〔問合せ先〕☎092・791・7532

■聖書に集う会

〔日時〕5月15日(木) 18時30分〔場所〕サンパウロ福岡宣教センター13階会議室〔講師〕鈴木信一神父(聖パウロ会)〔問合せ先〕☎092・721・2031 聖パウロ修道会

■福岡地区カトリック女性の会第31回総会

〔日時〕5月17日(土) 10時〔場所〕カトリック大名町教会〔内容〕総会・講演会・ミサ参加費1000円(弁当込み)〔問合せ先〕☎090・5940・1344

■在セフランシスコ会集会

〔日時〕5月18日(日) 14時〔場所〕

所〕高宮フランシスコ会修道院在世会集会所〔問合せ先〕☎092・843・5831 岩崎

■カルメル在世会集会

〔日時〕5月19日(月) 10時30分〔場所〕福岡女子カルメル会修道院〔内容〕ミサ・講話指導カルメル会司祭〔問合せ先〕☎095・828・2353 鶴池

■グレゴリオ聖歌を歌う会

〔日時〕5月20日(火) 11時〔場所〕聖クララ寮〔内容〕聖母マリアにささげるグレゴリオ聖歌ミサ〔問合せ先〕☎096・380・5686 堺

■心の健康セミナー

〔日時〕5月25日(日) 14時〔場所〕福岡黙想の家ログハウス〔テーマ〕超高齢化社会の到来と教会・キリスト者〔講師〕小宮豊氏(精神科医)〔参加費〕感謝献金〔問合せ先〕☎0940・32・1173 矢田

■ラスキン 黙想と祈りの集い

〔日時〕5月30日(金) 20時〔場所〕大名町教会小聖堂〔問合せ先〕☎090・2305・5191 プラザ阿部

■虹の会 子どもを亡くした親の会第60回定例会

〔日時〕5月31日(土) 11時〔場所〕舞鶴公園・福岡城址〔対象〕子どもとの別れを体験した方〔参加費〕無料。参加希望は電話予約となります〔問合せ先〕☎090・1162・6395 柴田

■第62回典礼聖歌研修会

〔日時〕6月15日(日) 14時〔場所〕カトリック浄水通教会〔テーマ〕聖書と典礼〔講師〕深堀純氏〔参加費〕感謝献金〔問合せ先〕☎092・541・3730 松山

■美野島司牧センター

あなたの勇気が路上のいのちを支えます！

●ホームレスの方に手作りお昼ごはん・毎週火曜日10時30分●ホームレス支援夜回り・第1金曜日20時●路上からアパートに入居した方を訪問・第3土曜日13時●花見大会 須崎公園野外ステージ。5月18日(日) ボランティア集合14時〔問合せ先〕☎092・431・1419 M・コーン神父

北九州

■北九州召命を共に祈る会

〔日時〕5月8日(木) 14時〔場所〕カトリック小倉教会〔内容〕祈りとミレーティング〔連絡先〕☎0949・24・9905 藤井

■小倉祈りの集い

〔日時〕5月23日(金) 13時30分〔場所〕カトリック小倉教会〔指導〕ガブリエル神父(御受難会)〔連絡先〕☎090・3985・5209 松田

■佐賀祈りの集い

佐 賀

熊 本

■熊本地区召命を共に祈る会

〔日時〕5月15日(木) 11時〔場所〕健康教会(司式) 浦川務神父〔問合せ先〕健康教会☎096・368・2825 浦川神父

■日本カトリック看護協会福岡支部例会

〔日時〕5月18日(日) 13時30分〔場所〕熊本みころ病院院内〔内容〕スピリチュアルケアの学びと分かち合い〔問合せ先〕☎096・352・7181 シスター竹内

編集後記

皆様、主のご復活おめでとうございます。今年は殊の外復活祭が遅く、新年度、新学期を迎えてかなりの日数を経ての復活を祝うことになりました。加えて、教区司祭の大異動が発令され、司祭も信徒もあわただしい聖週間となったのではないのでしょうか。そのような中で、教区報作成で、十分な時間もなく、記事の収集、編集や校正に追われ、息絶え絶えのような形で校了しました。そのため、言い訳がましいですが、決して読みやすいレイアウトや内容になっていないかも知れない点、どうぞおゆるし下さい。どうか教区報作成をお手伝い下さる方、取材や編集、校正をお手伝いいただける方を捜しています。我々と思わん方は、お申し出いただければ幸いです。教区報が一人でも多くの方に読まれ、特に教会を離れている人、ご病気のの方に読まれる情報誌となることを願っています。

COSMOS

スポーツ用品・OA・文具 コスモス

〒830-1224 三井郡大刀洗町鶴木67-3

TEL 0942-77-3199

代表者 ベトロ 平田 清

社会医療法人 雪の聖母会
聖マリア病院

医科・歯科臨床研修指定病院
地域医療支援病院
救命救急センター

総合周産期医療センター
がん診療連携拠点病院
地域災害拠点病院

*入院基本料(一般病棟7:1)

〒830-8543

福岡県久留米市津福本町422

TEL0942-35-3322(代表)

FAX0942-34-3115

http://www.st-mary-med.or.jp

一緒に働きますか？

=募集=

医師・看護師・医療技術職

痛みの相談室
いくま整骨院

平日：9:30～12:00
14:30～20:00
土曜：9:30～15:00
休診：日曜・祝祭日

福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F

TEL 092-884-0134

ペトロ 生熊吉



AVE MARIA,
ORA PRO NOBIS

聖母マリア、われらのために祈り給え

5月の休業 3-6、11、18、25



メディアによる福音宣教のために...

サンパウロ福岡宣教センター

10:00～18:00(月～土)・日・祝日休業/地下鉄赤坂駅より徒歩3分*駐車場完備

〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax.739-3930